

科目名	CSU(コミュニケーション・スキル・アップ)	必修 選択	必修	年次	1年	担当教員	水谷 佐和子
学科・コース	スーパークリエイター科昼ー1年A	授業 形態	講義・演 習	総時間 (単位)	30時間 1単位		
教員の略歴	2004年よりTCA等でCSU講師を務める・カウンセリング学会認定カウンセラー						
授業の学習 内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会や仕事に必要なコミュニケーションの知識と実践力を磨く 2. クラスの関係作りを進めて、学校生活の意欲を育む 3. 自己理解・他者理解を深め、自分らしさを活かしながら、他者と協力する力を養う 						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的なコミュニケーション力を向上させる(話す・聴くを通してお互いを理解する) 2. 自己表現力を高める(自分が思っていることを、わかりやすく言葉にして相手に伝える) 3. チームプレイ力を身につける(様々な人たちと協力して、課題を達成する) 4. コミュニケーションスキルアップ検定に合格する 5. 社会人マナーを理解し、出席を重視する 						
評価方法と基準	出席点 : 50% 評価点(授業内課題評価) : 50%						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月18日	講義・演習	CSUとは？自己紹介ワーク	クラスメートの名前を覚えよう
2	4月25日	講義・演習	Who am I ?」を書き出し、相互理解を深め	クラスメートと話して知り合おう
3	5月9日	講義・演習	「好きなものマップ」を交換しながら対話する	相手の好きなものに関心を持とう
4	5月16日	講義・演習	グループワーク「NASA・月からの脱出」	意見が違うとき、理由を聞こう
5	5月30日	講義・演習	アサーション:適切な自己主張を学ぶ	「上手な頼み方・断り方」を試そう
6	6月13日	講義・演習	集中講義Ⅰ「コミュニケーション検定」	教科書第1章・第2章のポイント確認
7	6月20日	講義・演習	集中講義Ⅱ「コミュニケーション検定」	教科書第3章のポイント確認
8	6月27日	講義・演習	集中講義Ⅲ「コミュニケーション検定」	教科書第4章のポイント確認
9	7月4日	講義・演習	集中講義Ⅳ「コミュニケーション検定」	教科書第5章のポイント確認
10	7月11日	講義・演習	グループワーク「ブロックモデル」	チームワークを意識しよう
11	7月18日	講義・演習	「夏休みプラン」を立て、話し合う	計画を見直しながら夏休みを過ごそう
12	9月5日	講義・演習	グループワーク「クルーザー」	価値観の相違を楽しもう
13	9月12日	講義・演習	クラスワーク「私のイメージ・四面鏡」	イメージと実際の相違を発見しよう
14	9月19日	講義・演習	CSUの振り返り	
15	未定	試験	CSU検定試験	
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
教科書「コミュニケーション検定」				

科目名	コンピューターデザインベーシック	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	木島朝子
学科・コース	スーパークリエイター科昼ー1年A (ITビジュアルマスターコース)	授業 形態	実技	総時間 (単位)	60時間 (2単位)		
教員の略歴	武蔵野美術大学卒業。グラフィックデザイナー。デザイン事務所、印刷会社などを経てデザイン事務所を開業。(木島) イラストプロダクションを経て2000年よりフリーランス(山本) 両者デザイナーとして「Illustrator」「Photoshop」「InDesign」などを使いデザイン業務を行っている。						
授業の学習内容	Macを使用して「Illustrator」と「Photoshop」の基礎から学ぶ。 ツールや機能などの基本操作からロゴデザイン、名刺、チラシなど実践的な課題に取り組みグラフィックデザインの基礎(レイアウトから入稿手順まで)などのデザインスキルを身につける。						
到達目標	「Illustrator」と「Photoshop」の基本操作をマスターする。 1年間を通じて、クリエイティブ業界の現場で通用するデザインスキルを身につけることを目標とする。 社会人基礎力をつけるため、出席率も重視する。						
評価方法と基準	☆評価点(課題評価):50% ☆出席点:50%						

授業計画・内容授業計画・内容					
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習	時間外学習(学習課題)
1	4月15日	講義と演習	デジタルアートワークとIllustratorの基本 デジタルアートワークの基礎知識とIllustratorの基礎知識	復習	
2	4月22日	講義と実技	Illustrator基礎1 図形を描く、オブジェクトの変形・編集	復習	
3	5月13日	講義と実技	Illustrator基礎2 線を描く(フリーハンド含む)	復習	
4	5月20日	講義と実技	Illustrator基礎3 オブジェクトの合成、色の設定、透明	復習	
5	5月27日	講義と実技	Illustrator基礎4 文字を扱う	復習	
6	6月3日	講義と実技	Photoshop基礎1 色の設定と描画の操作、文字とパス・シェイプ、レイヤー操作	演習課題1のアイデア出し	
7	6月17日	講義と実技	Photoshop基礎2 グラデーションとパターン、選択範囲、マスクと切り抜き	演習課題1のアイデア出し	
8	6月24日	講義と実技	Photoshop基礎3 写真の色を補正する、写真の修正・加工、フィルター	演習課題1のアイデア出し	
9	7月1日	実技	演習課題1-1 名刺制作(ロゴ制作・文字を扱う)	復習	
10	7月8日	実技	演習課題1-2 名刺制作(出力データの作成)	演習課題2のアイデア出し	
11	9月2日	実技	演習課題2-1 イベントフライヤー制作(地図の作成)	復習	
12	9月9日	実技	演習課題2-1 イベントフライヤー制作	復習	
13	9月24日	実技	演習課題2-1 イベントフライヤー制作	復習	
14	9月26日	実技	演習課題2-1 イベントフライヤーの講評	復習	
15	未定	試験	課題評価試験	なし	
準備学習 時間外学習					
【使用教科書・教材・参考書】 教科書「世界一わかりやすいIllustrator 操作とデザインの教科書」、「世界一わかりやすいPhotoshop 操作とデザインの教科書」					

科目名	デッサンⅠC	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	山崎隆 五島聡
学科・コース	スーパークリエイター科昼ー1年A	授業 形態	実技	総時間 (単位)	60時間 3単位		
教員の略歴 武蔵野美術大学 共通彫塑研究室 講師歴9年 / 武蔵野美術大学 彫刻研究室 講師歴7年							
授業の学習 内容	①観察力を高める ②全ての教科の基礎となる ③自己の眼、五感を通し想像する力を高めてほしい ④描くことへの先入観や苦手意識を取り省きながら、簡単な形態から徐々に難しいものの描写へと進める						
到達目標	①遠近法をしっかりと理解する ②立体的にモチーフを観察できる ③存在感のあるしっかりとした描写が出来る						
評価方法と基準	①各授業ごとの理解度 ②前期2回程度のコンクール形式の作品の点数						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1		実技	本的道具の使用方法 粘土を用立方体を制作後描	無し
2		実技	粘土による立体デッサン(靴)・1	無し
3		実技	粘土による立体デッサン・2	完成まで仕上げる
4		実技	黒長靴の描写	完成まで仕上げる
5		実技	遠近法(四角形)	完成まで仕上げる
6		実技	遠近法(円柱型)	完成まで仕上げる
7		実技	量感のあるモチーフ・1	無し
8		実技	量感のあるモチーフ・2	完成まで仕上げる
9		実技	コンクール	完成まで仕上げる
10		実技	クロッキー(友人)	完成まで仕上げる
11		実技	友人像	完成まで仕上げる
12		実技	自画像	完成まで仕上げる
13		実技	自由課題	完成まで仕上げる
14		実技	コンクール・1	無し
15		実技	コンクール・2	無し
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	英会話	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	ILC
学科・コース	スーパークリエイター科屋一1年A	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30時間 (1)		
教員の略歴	滋慶学園の英語教育に長期にわたって従事。Active Learningに取り組みコミュニケーション主体の授業を実施。						
授業の学習 内容	外国人を前に怖がったり恥ずかしがったりせず、流暢でなくても意思疎通を図ろうとする「姿勢」を身につける。						
到達目標	英語で挨拶したり、自分の言いたいことを伝え、相手の言っていることを理解するなど、日常の場面で簡単な英語コミュニケーションが出来るようになる。						
評価方法と基準	定期テスト(筆記100%)						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1		講義・演習	挨拶が出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 1
2		講義・演習	個人の情報を聞きだすことが出来るようになる もう一度言ってもらえるようお願い出来る	オンラインプラクティス Unit 3
3		講義・演習	好き嫌いを表現出来るようになる 相手に質問で返すことができるようになる	オンラインプラクティス Unit 6
4		講義・演習	相手に意見を聞くことが出来るようになる 相手に意見を伝えることができるようになる 誘いに返答することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 8
5		講義・演習	相手について褒めることが出来るようになる 褒め言葉に対して返答出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 11
6		講義・演習	時間について尋ねる、伝達することが出来るようになる 日常生活について尋ねることが出来るようになる 日常生活について説明することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 7 & 13
7		講義・演習	継続して質問することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 14
8		講義・演習	場所について質問出来るようになる ある場所を説明することが出来るようになる 道案内ができるようになる 明確な説明をお願い出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 19 & 20
9		講義・演習	頻度について質問出来るようになる 頻度を説明することが出来るようになる 値段について質問出来るようになる 値段を説明することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 21 & 23
10		講義・演習	食べ物について質問出来るようになる 食べ物を説明出来るようになる レストランで注文出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 28
11		講義・演習	過去のことについて質問ができるようになる 過去のことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 29 & 30
12		講義・演習	将来のことについて質問ができるようになる 将来のことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 32
13		講義・演習	試験対策授業	オンラインプラクティス ALL Unit
14		試験	定期試験	定期試験の復習
15		講義	振り返り	前回までの内容の確認
準備学習 時間外学習		自宅で教科書に付随するオンラインプラクティスの内容を活用し、予習・復習を行うこと。		
【使用教科書・教材・参考書】				
Speak Now 1				

科目名	日本語コミュニケーションN1	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	鬼丸友子
学科・コース	スーパークリエイター科昼一1年A留學生	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30時間 1単位		
教員の略歴	滋慶グループで日本語能力試験対策N1,N2及びビジネス日本語授業を歴任						
授業の学習 内容	日本国内での就職を視野に、日本語のコミュニケーション力の向上を目指し、コンセプト(考える力)、クリエイティビティ(創る力)、プレゼンテーション(伝える力)を養います。 ※ 授業内で書く力を養うため、交換日記形式の記述ワークを導入します。 ※ 後期は日本語スピーチコンテスト・えどがわ〜るどフェスタでの発表を目指します。						
到達目標	① 日本語で自分の考えを言葉で伝えられるようになる。 ② 日本語で自分の考えを文字で伝えられるようになる。 ③ チーム制作で発表原稿を作れるようになる。						
評価方法と基準	1) 出席率 50% ※ 授業態度が不真面目な場合は出席率から減点対象 2) 評価点 50% ① コンセプト ② クリエイティビティ ③ プレゼンテーション ※ 提出物を総合的に判断し、講評にて本人に通知						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月25日	講義と演習	自己紹介が出来る(1)	交換日記(記入と総評黙読)
2	5月9日	講義と演習	自己紹介が出来る(2)	交換日記(記入と総評黙読)
3	5月16日	講義と演習	自分の趣味を伝えることが出来る(1)	交換日記(記入と総評黙読)
4	5月23日	講義と演習	自分の趣味を伝えることが出来る(2)	交換日記(記入と総評黙読)
5	5月30日	講義と演習	自分の国について伝えることが出来る(1)	交換日記(記入と総評黙読)
6	6月13日	講義と演習	自分の国について伝えることが出来る(2)	交換日記(記入と総評黙読)
7	6月20日	講義と演習	自分の国について伝えることが出来る(3)	交換日記(記入と総評黙読)
8	6月27日	講義と演習	自分の好きなものを語ることが出来る(1)	交換日記(記入と総評黙読)
9	7月4日	講義と演習	自分の好きなものを語ることが出来る(2)	交換日記(記入と総評黙読)
10	7月11日	講義と演習	自分の好きなものを語ることが出来る(3)	交換日記(記入と総評黙読)
11	7月18日	講義と演習	自分の学んでいることについて伝えることが出来る(1)	交換日記(記入と総評黙読)
12	9月5日	講義と演習	自分の学んでいることについて伝えることが出来る(2)	交換日記(記入と総評黙読)
13	9月12日	講義と演習	自分の学んでいることについて伝えることが出来る(3)	交換日記(記入と総評黙読)
14	9月19日	試験	プレゼンテーション試験	課題制作
15	9月末	課外授業	浅草(仮)探索ツアー	東京探索
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
プリント及びデータにて配布				

科目名	日本語コミュニケーションN2	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 中野 純子
学科・コース	スーパークリエイター科昼1年A留学生	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 1単位	
教員の略歴	TCA留学生サポートセンター、中学・高校英語教員免許取得					
授業の学習 内容	日本国内での就職を視野に、日本語のコミュニケーション力の向上を目指し、コンセプト(考える力)、クリエイティビティ(創る力)、プレゼンテーション(伝える力)を養います。 ※ 授業内で書く力を養うため、交換日記形式の記述ワークを導入します。 ※ 後期は日本語スピーチコンテスト・エドがわ〜るどフェスタでの発表を目指します。					
到達目標	① 日本語で自分の考えを言葉で伝えられるようになる。 ② 日本語で自分の考えを文字で伝えられるようになる。 ③ チーム制作で発表原稿を作れるようになる。					
評価方法と基準	1) 出席率 50% ※ 授業態度が不真面目な場合は出席率から減点対象 2) 評価点 50% ① コンセプト ② クリエイティビティ ③ プレゼンテーション ※ 提出物を総合的に判断し、講評にて本人に通知					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月25日	講義と演習	自己紹介が出来る (1)	交換日記 (記入と総評黙読)
2	5月9日	講義と演習	自己紹介が出来る (2)	交換日記 (記入と総評黙読)
3	5月16日	講義と演習	自分の趣味を伝えることが出来る (1)	交換日記 (記入と総評黙読)
4	5月23日	講義と演習	自分の趣味を伝えることが出来る (2)	交換日記 (記入と総評黙読)
5	5月30日	講義と演習	自分の国について伝えることが出来る (1)	交換日記 (記入と総評黙読)
6	6月13日	講義と演習	自分の国について伝えることが出来る (2)	交換日記 (記入と総評黙読)
7	6月20日	講義と演習	自分の国について伝えることが出来る (3)	交換日記 (記入と総評黙読)
8	6月27日	講義と演習	自分の好きなものを語る事が出来る (1)	交換日記 (記入と総評黙読)
9	7月4日	講義と演習	自分の好きなものを語る事が出来る (2)	交換日記 (記入と総評黙読)
10	7月11日	講義と演習	自分の好きなものを語る事が出来る (3)	交換日記 (記入と総評黙読)
11	7月18日	講義と演習	自分の学んでいることについて伝えることが出来る (1)	交換日記 (記入と総評黙読)
12	9月5日	講義と演習	自分の学んでいることについて伝えることが出来る (2)	交換日記 (記入と総評黙読)
13	9月12日	講義と演習	自分の学んでいることについて伝えることが出来る (3)	交換日記 (記入と総評黙読)
14	9月19日	試験	プレゼンテーション試験	課題制作
15	9月末	課外授業	浅草 (仮) 探索ツアー	東京探索
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
プリント及びデータにて配布				

科目名	IEP- I	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	ILC
学科・コース	スーパークリエイター科 1 年 2 年 A	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30時間 (1)		
教員の略歴	滋慶学園の英語教育に長期にわたって従事。Active Learningに取り組みコミュニケーション主体の授業を実施。						
授業の学習 内容	外国人を前に怖がったり恥ずかしがったりせず、流暢でなくても意思疎通を図ろうとする「姿勢」を身につける。						
到達目標	英語で挨拶したり、自分の言いたいことを伝え、相手の言っていることを理解するなど、日常の場面で簡単な英語コミュニケーションが出来るようになる。						
評価方法と基準	試験100%						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1		講義	自分の能力について説明出来るようになる 提案が出来るようになる	オンラインプラクティス U13
2		講義	必要性・必要性がないことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス U14
3		講義	長所と短所について説明出来るようになる	オンラインプラクティス U15
4		講義	電話で仕事についてたずねることが出来るようになる	オンラインプラクティス U16
5		講義	復習U13-16	オンラインプラクティス U13-16
6		講義	自由時間の過ごし方についてたずねることが出来るようになる 興味を表すことが出来るようになる	オンラインプラクティス U17
7		講義	相手を誘うことが出来るようになる 誘いに返答することが出来るようになる	オンラインプラクティス U18
8		講義	誘いを断り、その理由を説明出来るようになる	オンラインプラクティス U19
9		講義	相手に謝ることが出来るようになる 謝罪に返答することが出来るようになる	オンラインプラクティス U20
10		講義	復習U17-20	復習U17-20
11		講義	二重疑問文の使い方が分かるようになる 過去のことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス U21
12		講義	相手の好みをたずねることが出来るようになる 自分の好みを説明出来るようになる	オンラインプラクティス U22
13		講義	禁止事項・義務を説明出来るようになる	オンラインプラクティス U23
14		講義	相手のスケジュールをたずねることが出来るようになる 自分スケジュールを説明出来るようになる	オンラインプラクティス U24
15		試験	定期試験	
準備学習 時間外学習			自宅で教科書に付随するオンラインプラクティスの内容を活用し、予習・復習を行うこと。	
【使用教科書・教材・参考書】				
Speak Now 2				

科目名	IEP-II	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	ILC
学科・コース	スーパークリエイター科昼-3年A	授業 形態	講義	総時間 (単位)	30時間 (1)		
教員の略歴	滋慶学園の英語教育に長期にわたって従事。Active Learningに取り組みコミュニケーション主体の授業を実施。						
授業の学習 内容	外国人を前に怖がったり恥づかしがったりせず、流暢でなくても意思疎通を図ろうとする「姿勢」を身につける。						
到達目標	英語で挨拶したり、自分の言いたいことを伝え、相手の言っていることを理解するなど、日常の場面で簡単な英語コミュニケーションが出来るようになる。						
評価方法と基準	試験100%						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1		講義	自分の能力について説明出来るようになる 提案が出来るようになる	オンラインプラクティス U13
2		講義	必要性・必要性がないことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス U14
3		講義	長所と短所について説明出来るようになる	オンラインプラクティス U15
4		講義	電話で仕事についてたずねることが出来るようになる	オンラインプラクティス U16
5		講義	復習U13-16	オンラインプラクティス U13-16
6		講義	自由時間の過ごし方についてたずねることが出来るようになる 興味を表すことが出来るようになる	オンラインプラクティス U17
7		講義	相手を誘うことが出来るようになる 誘いに返答することが出来るようになる	オンラインプラクティス U18
8		講義	誘いを断り、その理由を説明出来るようになる	オンラインプラクティス U19
9		講義	相手に謝ることが出来るようになる 謝罪に返答することが出来るようになる	オンラインプラクティス U20
10		講義	復習U17-20	復習U17-20
11		講義	二重疑問文の使い方が分かるようになる 過去のことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス U21
12		講義	相手の好みをたずねることが出来るようになる 自分の好みを説明出来るようになる	オンラインプラクティス U22
13		講義	禁止事項・義務を説明出来るようになる	オンラインプラクティス U23
14		講義	相手のスケジュールをたずねることが出来るようになる 自分スケジュールを説明出来るようになる	オンラインプラクティス U24
15		試験	定期試験	
準備学習 時間外学習			自宅で教科書に付随するオンラインプラクティスの内容を活用し、予習・復習を行うこと。	
【使用教科書・教材・参考書】				
Speak Now 2				